

第 10 回 KOZOOM サロン 28

わが母の記 第 3 回

母のこと

長谷 聖一郎

堺の生まれ。父とは、縦兄妹。

小学生の時に、青山高原にハイキングに連れて貰った覚えあり。水泳も得意で、良く大浜や浜寺の海へ連れてもらったもの。

至って健康、病気の記憶もなし。戦争中は、リュック担いで、買い出しに。また、和裁も得意。(後年、服飾学校で教える)

ただし、小生は、同居のおばあちゃん子だったので、母に、面倒は、よく見てもらったものの、やさしい母に育ててもらったという思いがあまりない。

しかし、80歳近い高齢で、大阪でひとり暮らしをしていたので、不憫で心配になり、横浜の我が家に呼び寄せて、孫たちとも同居。

食欲旺盛、毎日、出歩く健脚の生活を送っていたが、8年後にわが家の近所の横断歩道で交通事故に遭い他界。

親孝行のつもりが、呼び寄せた結果かと思うと、不憫で、つらい思いをしたもので、あまり語りたくありませんので、これで。

以上

母の味

神 美代子

Kozoom に出席し少しお話しすれば良いと考えておりましたので 遅くなりました

母は 5 人兄弟の末っ子 その母が一番早く亡くなりました。癌で、享年 61 歳、私が 38 歳でした



母は編み物が得意だったので 近所の方に教えたり、私には何時も可愛い服を着せてくれました

兄妹は2人です。兄は高津中学に入り高校1期生です
疎開は母の姉を頼り 岡山県津山市に3人行きました。父は大阪の会社の寮
母の姉の家は 農家と宿屋を営んでいたのので、食べ物には苦労しなかったの
は???

私が母から受け継いだ 母の味 我が家の定番 ナス、ピーマン、豚肉、の味
噌炊き！！
夏になると、何度も食卓に出てきます

今日は我が家の庭に母が大事にしていた バラの木に今年も咲きました！
見てください！

50年 経ちます。